

## 2017年度第1四半期（2017年1月～3月）連結決算短信

会 社 名	アフラック・インコーポレーテッド (Aflac Incorporated)
株式銘柄コード	8686
本店所在地	アメリカ合衆国ジョージア州コロンバス ウイントン・ロード1932
所 属 部	東証第一部
決 算 期	本決算： 年1回（12月） 中間決算： 四半期毎
問 合 せ 先	長島・大野・常松法律事務所（Tel：03-6889-7000） 弁護士 門 田 正 行

1. 本国における決算発表日： 2017年4月27日（木曜日）

## 2. 業 績

	第1四半期（1月～3月の3ヶ月間）			累計額（1月～3月の3ヶ月間）		
	当期	前年同期	増減率	当期	前年同期	増減率
収益合計	百万ドル 5,309	百万ドル 5,451	% -2.6	百万ドル 5,309	百万ドル 5,451	% -2.6
税引前当期純利益	百万ドル 898	百万ドル 1,117	% -19.6	百万ドル 898	百万ドル 1,117	% -19.6
当期純利益	百万ドル 592	百万ドル 731	% -19.0	百万ドル 592	百万ドル 731	% -19.0
基本1株当たり 当期純利益	ドル 1.48	ドル 1.75	% -15.4	ドル 1.48	ドル 1.75	% -15.4
希薄化後1株当たり 当期純利益	ドル 1.47	ドル 1.74	% -15.5	ドル 1.47	ドル 1.74	% -15.5

配当金の推移		
	当年度（2017年度）	前年度（2016年度）
第1四半期	0.43 ドル	0.41 ドル
第2四半期		0.41
第3四半期		0.41
第4四半期		0.43
合計	0.43 ドル	1.66 ドル

(注) 原則として各四半期に決定された配当金である。

3. 概況・特記事項・その他

特になし



会社名:アフラック・インコーポレーテッド  
株式銘柄コード:8686  
問い合わせ先:アフラック日本社 IR サポート室  
堀江純一郎 (Tel:03-3344-0481)

Aflac Incorporated は2017年度第1四半期の業績を発表

2017年度の見通しを確認

2017年度第2四半期現金配当を宣言

ジョージア州、コロンバス - 2017年4月27日

Aflac Incorporated (以下、「当社」)は本日、2017年度第1四半期の業績を以下のとおり発表しました。

当四半期の収益合計は、前年同期の55億ドルから2.6%減少し、53億ドルとなりました。当期純利益は、前年同期の7億3,100万ドル(希薄化後1株当たり1.74ドル)から5億9,200万ドル(同1.47ドル)となりました。この収益及び当期純利益の減少は、比較対象の四半期における実現損益ならびに低金利環境により日本社の保険料収入及び投資収益が低位であったことを反映しています。

前年同期の当期純利益には4,000万ドル(実現損とのネット。希薄化後1株当たり0.09ドル)の税引前利益が含まれていたのに対し、当四半期の当期純利益には、1億2,900万ドル(実現益とのネット。希薄化後1株当たり0.31ドル)の税引前損失が含まれていました。当社は2017年第1四半期より、日本社の一部の米ドル建て運用ポートフォリオに係るヘッジ費用の償却額を、事業利益の一部として報告しています。有価証券取引及び減損による当四半期の税引前資産運用実現損は、1,700万ドル(実現

益とのネット)でした。その内訳は、有価証券取引による税引前資産運用実現損が 700 万ドル(実現益とのネット)、減損による税引前資産運用実現損が 1,000 万ドルでした。当四半期の一部のデリバティブ及び外国為替取引に係る税引前資産運用実現損は 9,200 万ドル(実現益とのネット)でした。これらに加えて、当期純利益には、2,000 万ドルの税引前損失が含まれており、これは、保証基金の評価による 1,400 万ドルの損失及び日本社の現地法人化に伴う費用 600 万ドルを反映したものです。当四半期の非事業損益に係る法人税軽減額は 4,500 万ドルでした。本書に添付された「当期純利益から事業利益への調整」を参照ください。

以下の説明には、アフラックの米国 GAAP 外の基準による業績指標である事業利益、希薄化後 1 株当たり事業利益及び事業ベースの株主資本利益率への言及が含まれています。これらの指標は、米国 GAAP に沿って計算されておりません。これらの指標は、全般的な経済情勢や事象に影響され、あるいは保険事業に直接関係しない数少ない取引に関連する傾向にあるため、保険事業の基盤や傾向を必ずしも正確に反映していない可能性があるため当社が考える項目を除外したものです。当社経営陣は、アフラックの連結ベースの保険事業の財務業績を評価するにあたっては、事業利益及び希薄化後 1 株当たり事業利益を用いています。また、これらの指標を表示することは、アフラックの保険事業に内在する利益の原動力や傾向を理解するに際して、極めて重要であると当社経営陣は確信しています。

アフラックは、事業利益(米国 GAAP 外の財務指標)を、事業から得られる利益と定義しています。事業利益は、社債等に関連する支払金利ならびに外貨建て投資に関するヘッジ費用を含み、有価証券取引、減損及び一部のデリバティブ及び外国為替取引活動から生じた資産運用実現損益、非経常的損益ならびにその他の非事業損益といった予測不能あるいは経営のコントロールが及ばない一部の項目を当期純利益から除外したものです。非経常的損益及びその他の非事業損益は、当社の保険事業の通常の業務に関係しない数少ない事象及び取引に関連する項目で構成されており、アフラックの基礎となる業績を反映していません。1 株当たり事業利益(基本あるいは希薄化後)は、当該期間の事業利益を期中の平均発行済株式数(基本あるいは希薄化後)で除したものです。為替変動の影響を除く事業ベースの株主資本利益率は、

米国 GAAP による当期純利益合計から調整された、為替変動の影響を除く事業利益を、その他の包括利益累計額(AOCI)を除く平均株主持分で除したものです。これと比較可能な米国 GAAP の指標は、株主資本利益率(ROE)であり、これは当期純利益と平均株主持分を用いて決定されます。前述の米国 GAAP 外の指標と、最も比較可能な米国 GAAP の指標との調整については、本書に添付した表に記載されています。

日本円を機能通貨とする日本社の規模が大きいため、円／ドル為替レートの変動は当社の報告業績に対して著しい影響を与え得ます。円安に推移する期間においては、円貨のドル貨への換算においてはより少ないドル貨で報告されます。円高に推移する期間においては、円貨のドル貨への換算においてはより多くのドル貨で報告されます。このように、円安は、前年同期との比較において当期の業績を圧迫し、円高は、前年同期との比較において当期の業績を押し上げる効果があります。こうしたことから、当社は、外貨の換算は、当社や株主に対して経済的な意味を持つものというより、むしろアフラックの財務諸表作成に関連する事項であると考えています。また、当社事業の非常に大きな部分が日本で展開されており、為替レートは経営のコントロール外にあるため、アフラックは、日本円を米ドルに換算することの影響を理解することは重要であると確信しています。「当期における為替変動の影響を除く」事業利益、希薄化後 1 株当たり事業利益及び為替変動の影響を除く平均株主持分に対する事業ベースの利益率は、比較の対象となる前年同期における平均円／ドル為替レートを用いて計算されており、為替レートの変化のみによってもたらされる、ドルベースの変動を消去したものです。

当四半期の平均円／ドル為替レートは、前年同期の 115.35 円から 1.6%円高ドル安の 113.56 円となりました。当四半期の事業利益は、前年同期の 7 億 500 万ドルから、6 億 7,600 万ドルとなりました。当四半期の希薄化後 1 株当たり事業利益は、前年同期の 1.68 ドルから 0.6%減少し、1.67 ドルとなりました。為替レートが円高ドル安に推移したことで、当四半期の希薄化後 1 株当たり事業利益は、0.01 ドル増加しました。円高ドル安の影響を除いた希薄化後 1 株当たり事業利益は、1.2%減少しました。

運用資産及び現金・預金合計は、2016年12月31日現在の1,164億ドルから、2017年3月31日現在では1,205億ドルとなりました。

当四半期、アフラックは6億ドル相当(850万株)の自己株式を取得しました。2017年3月31日現在、当社の自己株式取得承認枠は、1,830万株となっています。

株主持分は、2016年3月31日現在が200億ドル(1株当たり48.22ドル)であったのに対し、2017年3月31日現在では203億ドル(1株当たり51.11ドル)でした。株主持分に含まれる保有有価証券及びデリバティブに係る未実現益(ネット)は、2016年3月31日現在が47億ドルであったのに対して、当四半期末では45億ドルでした。当四半期における平均株主持分に対する利益率は、年率換算で11.6%でした。

2016年3月31日現在の株主持分(AOCIを除く)は、171億ドル(1株当たり41.15ドル)であったのに対し、2017年3月31日現在の株主持分(AOCIを除く)は、177億ドル(1株当たり44.49ドル)でした。事業ベース(AOCIを除く)では、当四半期の平均株主持分に対する年率換算利益率は、為替変動の影響を除いて15.1%でした。

## 日本社

円ベースで、日本社の当四半期の保険料収入(再保険契約とのネット)は、第三分野保険の保険料収入の増加を第一分野商品の保険料収入の減少が相殺したことから、1.1%減少の3,629億円となりました。投資収益(純額)については、ドル建ての投資収益への円高ドル安の影響、米ドル建て運用ポートフォリオに係るヘッジ費用の償却額の増加及び持続する低金利環境により、6.3%減少しました。米ドル建て運用ポートフォリオに係るヘッジ費用の償却額は、合計で、前年同期が3,200万ドルであったのに対し、当四半期は5,200万ドルでした。当四半期の収益合計は、前年同期比1.9%減少し4,277億円となりました。円ベースの税引前事業利益は、報告ベースでは前年同期比5.6%減少しましたが、為替変動の影響を除けば、5.1%の減少でした。日本社の税引前事業利益率は、前年同期の21.3%から20.5%となりました。

当四半期の日本社のドルベースでの成長率は、円高ドル安の影響により、押し上げられました。当四半期の再保険取引後の保険料収入は0.5%増加し32億ドルとなりました。外貨建ての投資に係るヘッジ費用の償却額を含む投資収益(純額)は、5.4%減の5億5,700万ドルとなりました。

収益合計は0.4%とわずかに減少し38億ドルに、税引前事業利益は4.7%減少し7億6,900万ドルとなりました。

当四半期の新契約年換算保険料合計は、29.2%減の221億円(1億9,400万ドル)となりました。当四半期のがん保険、医療保険及び給与サポート保険を含む第三分野商品の販売は、7.6%増加し196億円となりました。当四半期のWAYSと学資保険を含む第一分野商品の販売は、より金利感応度の高い貯蓄性第一分野商品の販売を減少させるために当社が実行した施策により、81.3%減少しました。

## 米国社

当四半期の米国社の保険料収入は1.7%増加し、14億ドルとなりました。投資収益(純額)は2.0%増加して、1億7,800万ドルとなりました。収益合計は1.7%増の16億ドルとなりました。当四半期の米国社の税引前事業利益率は、前年同期の21.5%から19.7%となりました。当四半期の税引前事業利益は、前年同期比6.7%減の3億1,000万ドルとなりました。この実績は、前年同期の保険金給付金比率が有利であったことに加えて、当四半期に米国社の基盤に対する投資を実行したことを反映しています。

当四半期の米国社の新契約年換算保険料合計は、1.7%増加し3億3,300万ドルとなりました。また、当四半期の継続率は、前年同期の76.6%から77.5%となりました。

## 現金配当

取締役会は、2017年度第2四半期支払いの四半期現金配当を1株当たり0.43ドルと

することを発表しました。この現金配当は、2017年5月24日の営業時間終了時点の登録株主に対し、2017年6月1日に支払われます。

## 今後の見通し

当社の業績について、当社会長兼最高経営責任者であるダニエル・P・エイモスは次のように述べています。

「当四半期の当社の全般的な業績については喜ばしく思っています。当四半期の実績は、昨年12月のアウトルック・コールでお話した内容に沿ったものです。持続する低金利環境の中にあっても、当社の最大の利益貢献部門である日本社は、堅調な財務業績を残しました。円ベースでの事業ベースの実績は、当四半期の当社予想に沿ったものとなりました。さらに日本社の第三分野商品販売は、予想を超える実績を挙げました。かねてより申し上げておりますように、第三分野商品の長期の販売成長率は、複利年率で4%から6%の間になるものと、当社は引き続き確信しています。」

「米国での事業に目を転じますと、財務業績及び持続的な強い収益力について喜ばしく思っています。事業ベースの業績は、米国社の基盤への継続的な投資を反映しており、当社の予想に沿った結果となりました。かねてより申し上げておりますように、長期の新契約年換算保険料の成長率については、複利年率で3%から5%の間を見込んでいます。専属代理店とブローカー・チャネルの双方に対して当社が実行している成長戦略は、今後を見通せば正しいものであると確信していること、そして、当社の長期的な成長目標を達成するために、戦術的な調整を継続していくことを、改めて申し上げます。」

「当社は、ご契約者のために強い自己資本比率を維持することに、引き続きコミットしています。当社の資本状況が引き続き安定していることを前提に、日本社の財務力により、2017年暦年において、当社は1,200億円から1,400億円の米国社への利益送金を行うことができるものと確信しています。2017年度、当社は引き続き13億ドルから15億ドルの自己株式取得を考えており、上半期に前倒し実行する予定です。これに

については、安定した資本状況と他に非常に有力な選択肢がないことを、常に前提としています。当社の目標は、概して為替変動の影響を除く希薄化後 1 株当たり事業利益の増加率に合わせて、増配を行うことです。」

「2017 年の利益目標を改めて申し上げたいと思います。2016 年の平均為替レートである 1 ドル 108.70 円を前提とし、6.40 ドルから 6.65 ドルの間の安定した希薄化後 1 株当たり事業利益を計上するという目標に向け、当四半期、当社はまさに順調な業績を挙げました。仮に第 2 四半期の期中平均円／ドル為替レートが 1 ドル 105 円から 115 円で推移した場合、米国 GAAP 外の指標である第 2 四半期の希薄化後 1 株当たり事業利益は約 1.55 ドルから 1.70 ドルの間になるものと当社は予想しています。常にそうであるように、当社のご契約者に対する約束を確実に果たしつつ、1 株当たり利益目標達成のため、懸命に努力を重ねています。」

## アフラックについて

当社は、ご契約者が病気または怪我をした時に給付金を現金で迅速にお支払いします。60 年にわたって、当社の商品は、ご契約者が経済的な負担を抱えずに回復に専念する機会を提供してきました。当社は米国では職域における任意加入保険販売 No.1 の会社です。先駆的な「ワン・デイ・ペイ」の取り組みにより、米国社は、有効な給付請求の受付、審査手続、承認及び支払いを 1 営業日で行うことができます。日本では、アフラックは医療保険・がん保険の最大手で、4 世帯に 1 世帯がアフラックの保険に加入しています。当社の個人保険及び団体保険は、世界で 5,000 万人以上の方々に保障を提供し、お役立ていただいています。『Ethisphere』誌は、10 年連続で当社を「世界で最も倫理観の高い企業」の 1 社に選出しています。また、2016 年、『フォーチュン』誌は、当社を 18 年連続で「全米で最も働きがいのある企業 100 社」に選出するとともに、2017 年には、16 回目となる「世界で最も賞賛すべき企業」の 1 社にも選出しています。2015 年、アフラックのコンタクトセンターは、その電話対応チャンネルにおいて、J.D.パワー社から「サービスに対する際立った顧客体験」の認定を受けました。Aflac Incorporated はフォーチュン 500 社に入っており、ティッカー・シンボル AFL としてニューヨーク証券取引所に上場しています。当社及び「ワン・デイ・ペイ」に関するさ



らに詳しい情報は、[aflac.com](http://aflac.com) 又は [espanol.aflac.com](http://espanol.aflac.com) をご覧ください。

当四半期の業績数値の補足資料(FAB Supplement)は、[aflac.com](http://aflac.com)「Investors」ページから入手可能です。

当社は、当四半期業績報告の電話会議の様子を2017年4月28日(金曜日)午前9時00分(米国東部夏時間)に[aflac.com](http://aflac.com)「Investors」ページ上で公開します。

## Aflac Incorporated 要約連結損益計算書

(単位:百万ドル。ただし、株式数及び1株当たりの数字を除く—無監査)

### 3月31日に終了した3ヶ月間:

	2017	2016	増減率
収益合計	5,309	5,451	-2.6%
保険金給付金(純額)	3,052	3,025	0.9%
新契約費及び事業費合計	1,359	1,309	3.8%
税引前当期純利益	898	1,117	-19.6%
法人税等	306	386	
当期純利益	592	731	-19.0%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.48	1.75	-15.4%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.47	1.74	-15.5%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株)			
基本	401,130	418,748	-4.2%
希薄化後	404,069	420,920	-4.0%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	0.43	0.41	4.9%

## Aflac Incorporated 要約連結貸借対照表

(単位:百万ドル。ただし、株式数を除く—無監査)

### 3月31日現在:

	2017	2016	増減率
資産:			
運用資産及び現金・預金	120,503	114,320	5.4%
繰延新契約費	9,255	8,929	3.7%
その他の資産	3,892	4,517	-13.8%
資産合計	133,650	127,766	4.6%
負債及び株主持分:			
保険契約準備金	97,624	94,128	3.7%
社債等	5,250	4,984	5.3%
その他の負債	10,436	8,633	20.9%
株主持分	20,340	20,021	1.6%
負債及び株主持分合計	133,650	127,766	4.6%
期末発行済普通株式数(単位:千株)	398,002	415,203	-4.1%

## 当期純利益から事業利益への調整

(単位:百万ドル。ただし、1株当たりの数字を除く—無監査)

### 3月31日に終了した3ヶ月間:

	2017	2016	増減率
当期純利益	592	731	-19.0%
事業利益への調整項目:			
資産運用実現(益)損:			
有価証券取引及び減損	17	-77	
一部のデリバティブ及び外国為替に係る(益)損 <sup>1,2</sup>	92	37	
その他及び非経常的(益)損 <sup>2</sup>	20	-	
事業利益への調整項目に係る法人税(軽減額)費用 <sup>1</sup>	-45	14	
事業利益	676	705	-4.2%
当期における為替変動の影響 <sup>3</sup>	-5	非適用	
当期における為替変動の影響を除く事業利益 <sup>4</sup>	671	705	-5.0%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.47	1.74	-15.5%
事業利益への調整項目(単位:ドル):			
資産運用実現(益)損:			
有価証券取引及び減損	0.04	-0.18	
一部のデリバティブ及び外国為替に係る(益)損 <sup>1,2</sup>	0.23	0.09	
その他及び非経常的(益)損 <sup>2</sup>	0.04	-	
事業利益への調整項目に係る法人税(軽減額)費用 <sup>1</sup>	-0.11	0.03	
希薄化後1株当たり事業利益(単位:ドル)	1.67	1.68	-0.6%
当期における為替変動の影響 <sup>3</sup> (単位:ドル)	-0.01	非適用	
当期における為替変動の影響を除く希薄化後1株当たり事業利益 <sup>4</sup> (単位:ドル)	1.66	1.68	-1.2%

<sup>1</sup>前期の金額は、外貨建て投資に関連するヘッジ費用の償却額を事業利益の要素として区分する方法への変更を反映するよう改定されている。

<sup>2</sup>外国為替に係る益(損)は、当期の表示と一貫性を保つため、全期間にわたってその他の益(損)からデリバティブ及び外国為替に係る益(損)へと組み替えられている。

<sup>3</sup>為替変動については、その影響額を当期に限定するため、前期の影響額は「非適用」とした。

<sup>4</sup>当期における為替変動の影響を除く金額は、比較対象の前年同期における平均円/ドル為替レートをを用いて計算されており、これにより、為替レートの変化のみによってもたらされたドルベースの変動を消去している。

## 米国GAAPに基づく純資産額から調整後純資産額への調整

(単位:百万ドル。ただし、株式数及び1株当たりの数字を除く—無監査)

### 3月31日現在:

	2017	2016	増減率
米国GAAPに基づく純資産額 <sup>1</sup>	20,340	20,021	
減算:その他の包括利益累計額(AOCI)	-2,632	-2,936	
調整後純資産額 <sup>2</sup>	17,708	17,085	
期末発行済株式数(単位:千株)	398,002	415,203	
1株当たりの米国GAAPに基づく純資産額(単位:ドル)	51.11	48.22	6.0%
1株当たりの調整後純資産額(単位:ドル)	44.49	41.15	8.1%

<sup>1</sup>米国GAAPに基づく純資産額は貸借対照表に記録された株主持分の合計額を示している。

<sup>2</sup>調整後純資産額は、米国GAAPに基づく純資産額からその他の包括利益累計額(米国GAAPに基づき貸借対照表に記録されたもの)を控除したものである。

## 米国GAAPに基づく株主資本利益率(ROE)から事業ベースのROEへの調整 (為替変動の影響を除く)

### 3月31日に終了した3ヶ月間:

	<u>2017</u>	<u>2016</u>
米国GAAPに基づく株主資本利益率(ROE) <sup>1</sup>	11.6%	15.5%
加算: 事業利益と当期純利益との差異 <sup>2</sup>	1.6%	-0.6%
減算: 為替変動の影響 <sup>3,4</sup>	0.1%	-
加算: その他の包括利益累計額(AOCI)除外の影響 <sup>5</sup>	2.0%	1.6%
為替変動の影響を除く事業ベースの株主資本利益率(ROE)	15.1%	16.5%

<sup>1</sup>ROEは当期純利益(年換算)を平均株主持分で除したものである。

<sup>2</sup>当期純利益から事業利益への調整に関する別表を参照のこと。

<sup>3</sup>為替変動の影響は、損益計算書上のすべての円建ての項目を、比較対象の前年同期における加重平均為替レートで再計算して求めている。この影響は、再計算後の事業利益の、報告された事業利益に対する差異である。

<sup>4</sup>比較の目的で、前期の加重平均為替レートを用いて当期の損益を再計算し、当期における為替変動の影響を消去する。これにより、この財務指標の公平な比較を行うことができる。

<sup>5</sup>平均株主持分から米国GAAPの平均AOCIのすべての構成要素を除外する。

**為替変動の業績への影響<sup>1</sup>**  
(主要項目の前年同期比増減率—無監査)

**2017年3月31日に終了した3ヶ月間:**

	<b>為替変動の 影響を含む</b>	<b>為替変動の 影響を除く<sup>2</sup></b>
保険料収入(純額) <sup>3</sup>	0.8%	-0.3%
投資収益(純額) <sup>4</sup>	-3.4%	-4.0%
保険金給付金及び事業費合計	1.4%	0.3%
事業利益	-4.2%	-5.0%
希薄化後1株当たり事業利益	-0.6%	-1.2%

<sup>1</sup>事業利益及び希薄化後1株当たり事業利益については、前記の定義を参照のこと。

<sup>2</sup>為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同一の円/ドル為替レートを用いて算出した。

<sup>3</sup>出再保険控除後。

<sup>4</sup>外貨建て投資に係るヘッジ費用償却額控除後。

## 2017年1株当たり事業利益<sup>1</sup>予想

<u>円/ドル加重平均為替レート</u>	<u>希薄化後 1株当たり事業利益</u>	<u>為替の影響</u>
100	\$6.73 - \$6.98	\$ 0.33
105	\$6.53 - \$6.78	\$ 0.13
108.70 <sup>2</sup>	\$6.40 - \$6.65	\$ -
115	\$6.19 - \$6.44	\$ -0.21
120	\$6.04 - \$6.29	\$ -0.36

<sup>1</sup> 1株当たり(基本あるいは希薄化後)事業利益は、米国GAAP外の財務指標であり、当該期間の事業利益を2016年及び2017年について示された平均発行済株式数(基本あるいは希薄化後)で除したものである。SEC Regulation S-KのItem 10(e)(1)(i)(B)に示される「不合理な努力」の例外規定により、この財務指標に関して、最も比較可能なGAAPの指標に対する定量的な調整計算は示されていない。最も比較可能なGAAPの指標、すなわち1株当たり利益に関する予測情報は、不合理な努力なしに得ることはできない。それは、これらの調整項目が予測不能で制御不能な性質を有しており、予測のためには不合理な努力を要求されるからであり、当社は、投資家にとって有意でない幅広い範囲の予測計数に帰結すると確信している。この理由から、当社はこうした情報の予想される重要性は低いものと確信している。

<sup>2</sup> 実際の2016年の年間加重平均為替レート



## 予測情報について

1995年の私的証券訴訟改革法は、企業に対して、いわゆる「安全港」の規定を設けています。規定によれば、その記述が将来予測に関する記述（forward-looking statement）として特定され、将来予測に関する記述に含まれる内容と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した有意義な警告を伴うならば、自社の見通しに関する情報を積極的に提供するよう奨励しています。当社は、この規定を活用したいと考えています。本書には、将来の見通しと大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した警告を記載しています。こうした将来の見通しは、本書の中、あるいはアナリストと当社役職員との議論、米国証券取引委員会（SEC）に提出された文書の記述に含まれています。

将来予測に関する記述は、過去の情報に基づくものではなく、将来の事業、戦略、財務業績及びその他の進展事項に関するものです。更に、将来予測に関する情報は、さまざまな仮定や、リスク、不確定要素から影響を受けます。特に、「予想する」「予測する」「確信している」「目標」「目的」「可能性がある」「すべきである」「推定する」「意図する」「見積もる」「するつもりである」「仮定する」「潜在的」「対象」「見通し」、あるいはその他の類似した言葉を含む記述、また将来の結果についての特定の予測は一般に将来予測に関する記述です。当社は、将来予測に関する記述について、最新情報を提供する義務を負いません。

当社が時々言及している事項のほかに、将来予測に関する記述と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある事項は以下のとおりです。

- 世界資本市場及び経済の困難な状況
- 重要な金利リスクに対するエクスポージャー
- 日本に対する事業の集中
- 円/ドル為替レートの変動

- ・ 日本支社の子会社への変更に関連するリスク
- ・ 当社の条件に合致する円建て有価証券の限られた入手可能性
- ・ 保険料率の設定や責任準備金の算定に用いる仮定と実績の乖離
- ・ 情報システムの開発・改善を継続する能力
- ・ 金融市場の安定化を目指す政府の行動
- ・ 電気通信、情報技術及びその他の業務システムにおける障害、あるいはそのようなシステムに収録されているセンシティブなデータに関する安全性、機密性又はプライバシーの維持の失敗
- ・ 保険業界における継続的な変化
- ・ 患者の個人情報及び情報セキュリティに関する規則の遵守の失敗
- ・ 広範囲な規制及び法律又は政府当局による規制の変更
- ・ 当社の投資先の債務不履行及び信用格付けの引き下げ
- ・ 優秀な募集人と社員を引きつけ、維持する能力
- ・ その他の金融機関の信用力の低下
- ・ 子会社がアフラック・インコーポレーテッドに配当金を支払う能力
- ・ 当社の財務力と発行体格付けの引き下げ
- ・ 当社に固有なリスク管理方針及び手続の限界
- ・ 特定の単一の発行体又はセクターに対する運用資産の集中
- ・ 運用資産の評価に適用される異なる判断
- ・ 主要な経営陣メンバーの後継者を効果的に選出する能力
- ・ 運用資産に係る減損金額の決定における重要な評価判断
- ・ 伝染病、パンデミック、竜巻、ハリケーン、地震、津波、テロ行為を含む大惨事及びそれに付随して起こる被害
- ・ 米国及び(又は)日本の会計基準の変更
- ・ 当社の事業を離れた出来事によってもたらされる消費者からの信頼の喪失
- ・ アフラック保有の永久証券に関連する信用及びその他のリスク
- ・ 年金及びその他退職給付プランに係る前提の変更による費用の増加と収益性の低下
- ・ 訴訟の内容及び結果
- ・ 内部統制又はコーポレート・ガバナンスのポリシー及び手続の失敗



FOR IMMEDIATE RELEASE

**Aflac Incorporated Announces First Quarter Results,  
Affirms 2017 Outlook,  
Declares Second Quarter Cash Dividend**

COLUMBUS, Ga. – April 27, 2017 – Aflac Incorporated today reported its first quarter results.

Total revenues decreased 2.6% to \$5.3 billion during the first quarter of 2017, compared with \$5.5 billion in the first quarter of 2016. Net earnings were \$592 million, or \$1.47 per diluted share, compared with \$731 million, or \$1.74 per share, a year ago. The decrease in revenue and net earnings reflects realized gains and losses in the comparable quarters and lower premium and investment income in the Japan segment attributable to the low-interest-rate environment.

Net earnings in the first quarter of 2017 included pretax net losses of \$129 million, or \$.31 per diluted share on a pretax basis, compared with pretax net gains of \$40 million, or \$.09 per diluted share on a pretax basis, a year ago. Beginning in the first quarter of 2017, the company began reporting amortized hedge costs associated with certain U.S. dollar investments in the Japan portfolio as part of operating earnings. Pretax net realized losses from securities transactions and impairments for the first quarter amounted to \$17 million and were composed of pretax net realized investment losses from securities transactions of \$7 million, and pretax realized investment losses from impairments of \$10 million. Pretax net realized investment losses from certain derivative and foreign currency activities in the quarter were \$92 million. Net earnings also included a pretax loss of \$20 million, reflecting guaranty fund assessments of \$14 million and Japan branch conversion costs of \$6 million. The income tax benefit on non-operating items in the quarter was \$45 million. See the "Reconciliation of Net Earnings to Operating Earnings" schedule.

The following discussion includes references to Aflac's non-U.S. GAAP performance measures, operating earnings, operating earnings per diluted share and operating return on equity. These measures are not calculated in accordance with U.S. GAAP. The measures exclude items that the company believes may obscure the underlying fundamentals and trends in insurance operations because they tend to be driven by general economic conditions and events or related to infrequent activities not directly associated with insurance operations. Management uses operating earnings and operating earnings per diluted share to evaluate the financial performance of Aflac's insurance operations on a consolidated basis and believes that a presentation of these measures is vitally important to an understanding of the underlying profitability drivers and trends of Aflac's insurance business.

Aflac defines operating earnings (a non-U.S. GAAP financial measure) as the profits derived from operations. Operating earnings includes interest cash flows associated with notes payable and hedge costs related to foreign currency denominated investments, but excludes certain items that cannot be predicted or that are outside of management's control, such as realized investment gains and losses from securities transactions, impairments, and certain derivative and foreign currency activities; nonrecurring items; and other non-operating income (loss) from net earnings. Nonrecurring and other non-operating items consist of infrequent events and activity not associated with the normal course of the Company's insurance operations and do not reflect Aflac's underlying business performance. Operating earnings per share (basic or dilutive) are the operating earnings for the period divided by the average outstanding shares (basic or dilutive) for the period presented. Operating return on equity excluding foreign currency effect is calculated using operating earnings excluding yen, as reconciled with total U.S. GAAP net earnings, divided by average shareholders' equity, excluding accumulated other comprehensive income (AOCI). The comparable U.S. GAAP measure is return on average equity (ROE) as determined using net earnings and average total shareholders' equity. Reconciliations of the foregoing non-GAAP measures to the most comparable U.S. GAAP measures are provided in the schedules accompanying this release.

Due to the size of Aflac Japan, where the functional currency is the Japanese yen, fluctuations in the yen/dollar exchange rate can have a significant effect on reported results. In periods when the yen weakens, translating yen into dollars results in fewer dollars being reported. When the yen strengthens, translating yen into dollars results in more dollars being reported. Consequently, yen weakening has the effect of suppressing current period results in relation to the comparable prior period, while yen strengthening has the effect of magnifying current period results in relation to the comparable prior period. As a result, the company views foreign currency translation as a financial reporting issue for Aflac rather than an economic event to the company or shareholders. Because a significant portion of the company's business is conducted in Japan and foreign exchange rates are outside of management's control, Aflac believes it is important to understand the impact of translating Japanese yen into U.S. dollars. Operating earnings, operating earnings per diluted share "excluding current period foreign currency impact" and operating return on average shareholders' equity excluding foreign exchange are computed using the average yen/dollar exchange rate for the comparable prior year period, which eliminates dollar based fluctuations driven solely from currency rate changes.

The average yen/dollar exchange rate in the first quarter of 2017 was 113.56, or 1.6% stronger than the average rate of 115.35 in the first quarter of 2016. Operating earnings in the first quarter were \$676 million, compared with \$705 million in the first quarter of 2016. Operating earnings per diluted share decreased .6% to \$1.67 in the quarter, compared with \$1.68 a year ago. The stronger yen/dollar exchange rate increased operating earnings per diluted share by \$.01 for the first quarter. Excluding the impact of the stronger yen, operating earnings per diluted share decreased 1.2%.

Total investments and cash at the end of March 2017 were \$120.5 billion, compared with \$116.4 billion at December 31, 2016.

In the first quarter, Aflac repurchased \$600 million, or 8.5 million of its common shares. At the end of March, the company had 18.3 million shares available for purchase under its share repurchase authorizations.

Shareholders' equity was \$20.3 billion, or \$51.11 per share, at March 31, 2017, compared with \$20.0 billion, or \$48.22 per share, at March 31, 2016. Shareholders' equity at the end of the first quarter included a net unrealized gain on investment securities and derivatives of \$4.5 billion, compared with a net unrealized gain of \$4.7 billion at the end of March 2016. The annualized return on average shareholders' equity in the first quarter was 11.6%.

Shareholders' equity was \$17.7 billion, or \$44.49 per share (excluding AOCI) at March 31, 2017, compared with \$17.1 billion, or \$41.15 per share, at March 31, 2016. On an operating basis (excluding AOCI), the annualized return on average shareholders' equity for the first quarter was 15.1%, excluding the impact of foreign currency.

## **AFLAC JAPAN**

In yen terms, Aflac Japan's premium income, net of reinsurance agreements, decreased 1.1% in the first quarter to ¥362.9 billion, with growth in third sector premium offset by reduced first sector premium. Net investment income declined 6.3%, reflecting the stronger yen/dollar exchange rate on dollar-denominated investment income, increased amortized hedge costs on the U.S. dollar investment portfolio and the persistent low-interest-rate environment. Amortized hedge costs on the U.S. dollar investment portfolio totaled \$52 million in the quarter, as compared to \$32 million in the previous year. Total revenues were down 1.9% to ¥427.7 billion in the first quarter. Pretax operating earnings in yen decreased 5.6% on a reported basis and 5.1% on a currency-neutral basis. The pretax operating profit margin for the Japan segment was 20.5%, compared with 21.3% in the prior year.

Aflac Japan's growth rates in dollar terms for the first quarter were magnified as a result of the stronger yen/dollar exchange rate. Premium income, net of reinsurance agreements, increased .5% to \$3.2 billion in the first quarter. Net investment income, which includes amortized hedge costs on foreign investments, decreased 5.4% to \$557 million.

Total revenues declined slightly by .4% to \$3.8 billion. Pretax operating earnings declined 4.7% to \$769 million.

In the first quarter, total new annualized premium sales decreased 29.2% to ¥22.1 billion, or \$194 million. Third sector sales, which include cancer, medical and income support products increased 7.6% to ¥19.6 billion in the quarter. Total first sector sales, which include products such as WAYS and child endowment, were down 81.3% in the quarter, reflecting the company's actions to reduce the sale of first sector savings products that are more interest-sensitive.

## **AFLAC U.S.**

Aflac U.S. premium income increased 1.7% to \$1.4 billion in the first quarter. Net investment income was up 2.0% to \$178 million. Total revenues increased 1.7% to \$1.6 billion. The pretax operating profit margin for the U.S. segment was 19.7%, compared with 21.5% a year ago. Pretax operating earnings were \$310 million, a decrease of 6.7% for the quarter. Results reflect first quarter 2017 investments in the U.S. platform as well as favorable benefit ratios in the first quarter 2016.

Aflac U.S. total new annualized premium sales increased 1.7% in the quarter to \$333 million. Additionally, persistency in the quarter was 77.5%, compared with 76.6% a year ago.

## **DIVIDEND**

The board of directors declared the second quarter cash dividend. The second quarter dividend of \$.43 per share is payable on June 1, 2017, to shareholders of record at the close of business on May 24, 2017.

## **OUTLOOK**

Commenting on the company's results, Chairman and Chief Executive Officer Daniel P. Amos stated: "We are pleased with the company's overall performance for the quarter. Our results for the first quarter are consistent with what we communicated on our December outlook call. Despite the persistent low-interest-rate environment, Aflac Japan, our largest earnings contributor, generated solid financial results. In yen terms, results on an operating basis were in line with our expectations for the quarter. Additionally, our operation in Japan produced better-than-expected third sector sales results. As we've communicated, we continue to believe the long-term compound annual growth rate for third sector product sales will be in the range of 4% to 6%.

"Turning to our U.S. operations, we are pleased with the financial performance and continued strength in profitability. Our results on an operating basis reflect ongoing investment in our platform and are in line with our expectations. As we've communicated, we anticipate a long-term compound annual growth rate of 3% to 5% in new annualized premium sales. I want to reiterate that as we look ahead, we believe the strategy for growth we implemented in both our career and broker channels is the right one, and we will continue to make tactical adjustments to meet our long-term growth objectives.

"We remain committed to maintaining strong capital ratios on behalf of our policyholders. We believe our financial strength in Japan positions us to repatriate in the range of ¥120 to ¥140 billion to the U.S. for the calendar year 2017, assuming capital conditions remain stable. We continue to anticipate that we'll repurchase in the range of \$1.3 to \$1.5 billion of our shares in 2017, front-end loaded in the first half of the year. As is always the case, this assumes stable capital conditions and the absence of compelling alternatives. Our objective is to grow the dividend at a rate generally in line with the increase in operating earnings per diluted share before the impact of foreign currency translation.

"I want to reiterate our 2017 earnings guidance. Our first quarter results put us squarely on track to produce stable operating earnings per diluted share of \$6.40 to \$6.65, assuming the average exchange rate in 2016 of 108.70 yen to the dollar. If the yen averages 105 to 115 to the dollar for the second quarter, we would expect operating earnings, a non-U.S. GAAP measure, to be approximately \$1.55 to

\$1.70 per diluted share in the second quarter. As always, we are working very hard to achieve our earnings-per-share objective while also ensuring we deliver on our promise to policyholders.”

## **ABOUT AFLAC**

When a policyholder gets sick or hurt, Aflac pays cash benefits fast. For six decades, Aflac insurance policies have given policyholders the opportunity to focus on recovery, not financial stress. In the United States, Aflac is the leading provider of voluntary insurance at the worksite. Through its trailblazing One Day Pay<sup>SM</sup> initiative, Aflac U.S. can receive, process, approve and disburse payment for eligible claims in one business day. In Japan, Aflac is the leading provider of medical and cancer insurance and insures one in four households. Aflac individual and group insurance products help provide protection to more than 50 million people worldwide. For 10 consecutive years, Aflac has been recognized by *Ethisphere* as one of the World's Most Ethical Companies. In 2016, *Fortune* magazine recognized Aflac as one of the 100 Best Companies to Work For in America for the 18th consecutive year and in 2017 included Aflac on its list of Most Admired Companies for the 16th time. In 2015, Aflac's contact centers were recognized by J.D. Power by providing “An Outstanding Customer Service Experience” for the Live Phone Channel. Aflac Incorporated is a Fortune 500 company listed on the New York Stock Exchange under the symbol AFL. To find out more about Aflac and One Day Pay<sup>SM</sup>, visit [aflac.com](http://aflac.com) or [espanol.aflac.com](http://espanol.aflac.com).

A copy of Aflac's Financial Analysts Briefing (FAB) supplement for the quarter can be found on the “Investors” page at [aflac.com](http://aflac.com).

Aflac Incorporated will webcast its quarterly conference call via the “Investors” page of [aflac.com](http://aflac.com) at 9:00 a.m. (EDT) on Friday, April 28, 2017.

**AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT**  
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

<b>THREE MONTHS ENDED MARCH 31,</b>	<b><u>2017</u></b>	<b><u>2016</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Total revenues	\$ 5,309	\$ 5,451	(2.6)%
Benefits and claims, net	3,052	3,025	.9
Total acquisition and operating expenses	1,359	1,309	3.8
Earnings before income taxes	898	1,117	(19.6)
Income taxes	306	386	
Net earnings	\$ 592	\$ 731	(19.0)%
Net earnings per share – basic	\$ 1.48	\$ 1.75	(15.4)%
Net earnings per share – diluted	1.47	1.74	(15.5)
Shares used to compute earnings per share (000):			
Basic	401,130	418,748	(4.2)%
Diluted	404,069	420,920	(4.0)
Dividends paid per share	\$ .43	\$ .41	4.9 %

**AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED BALANCE SHEET**

(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AMOUNTS)

<b>MARCH 31,</b>	<b><u>2017</u></b>	<b><u>2016</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Assets:			
Total investments and cash	\$120,503	\$ 114,320	5.4 %
Deferred policy acquisition costs	9,255	8,929	3.7
Other assets	3,892	4,517	(13.8)
Total assets	\$133,650	\$ 127,766	4.6 %
Liabilities and shareholders' equity:			
Policy liabilities	\$ 97,624	\$ 94,128	3.7 %
Notes payable	5,250	4,984	5.3
Other liabilities	10,436	8,633	20.9
Shareholders' equity	20,340	20,021	1.6
Total liabilities and shareholders' equity	\$133,650	\$ 127,766	4.6 %
Shares outstanding at end of period (000)	398,002	415,203	(4.1)%



**RECONCILIATION OF NET EARNINGS TO OPERATING EARNINGS**  
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

<b>THREE MONTHS ENDED MARCH 31,</b>	<b><u>2017</u></b>	<b><u>2016</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Net earnings	\$ 592	\$ 731	(19.0)%
Items impacting net earnings:			
Realized investment (gains) losses:			
Securities transactions and impairments	17	(77)	
Certain derivative and foreign currency (gains) losses <sup>1,2</sup>	92	37	
Other and non-recurring (income) loss <sup>2</sup>	20	–	
Income tax (benefit) expense on items excluded from operating earnings <sup>1</sup>	(45)	14	
Operating earnings	676	705	(4.2)%
Current period foreign currency impact <sup>3</sup>	(5)	N/A	
Operating earnings excluding current period foreign currency impact <sup>4</sup>	\$ 671	\$ 705	(5.0)%
Net earnings per diluted share	\$ 1.47	\$ 1.74	(15.5)%
Items impacting net earnings:			
Realized investment (gains) losses:			
Securities transactions and impairments	.04	(.18)	
Certain derivative and foreign currency (gains) losses <sup>1,2</sup>	.23	.09	
Other and non-recurring (income) loss <sup>2</sup>	.04	–	
Income tax (benefit) expense on items excluded from operating earnings <sup>1</sup>	(.11)	.03	
Operating earnings per diluted share	1.67	1.68	(.6)%
Current period foreign currency impact <sup>3</sup>	(.01)	N/A	
Operating earnings per diluted share excluding current period foreign currency impact <sup>4</sup>	\$ 1.66	\$ 1.68	(1.2)%

<sup>1</sup> Prior-year amounts have been revised to reflect the change in methodology of classifying the amortized hedge costs related to foreign currency denominated investments as a component of operating earnings.

<sup>2</sup> Foreign currency gains (losses) for all periods have been reclassified from other income (loss) to derivative and foreign currency gains (losses) for consistency with current period presentation.

<sup>3</sup> Prior period foreign currency impact reflected as "N/A" to isolate change for current period only.

<sup>4</sup> Amounts excluding current period foreign currency impact are computed using the average yen/dollar exchange rate for the comparable prior-year period, which eliminates dollar-based fluctuations driven solely from currency rate changes.

**RECONCILIATION OF U.S. GAAP BOOK VALUE TO ADJUSTED BOOK VALUE**  
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

<b>MARCH 31,</b>	<b><u>2017</u></b>	<b><u>2016</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
U.S. GAAP book value <sup>1</sup>	\$ 20,340	\$ 20,021	
Less: AOCI	(2,632)	(2,936)	
Adjusted book value <sup>2</sup>	\$ 17,708	\$ 17,085	
Number of outstanding shares at end of period (000)	398,002	415,203	
U.S. GAAP book value per common share	\$ 51.11	\$ 48.22	6.0%
Adjusted book value per common share	44.49	41.15	8.1

<sup>1</sup> U.S. GAAP book value represents total shareholders' equity as recorded on the balance sheet.

<sup>2</sup> Adjusted book value is the U.S. GAAP book value, less AOCI (as recorded on the U.S. GAAP balance sheet).

**RECONCILIATION OF U.S. GAAP RETURN ON EQUITY (ROE) TO OPERATING ROE**  
(EXCLUDING CURRENCY)

<b>THREE MONTHS ENDED MARCH 31,</b>	<b><u>2017</u></b>	<b><u>2016</u></b>
U.S. GAAP ROE <sup>1</sup>	11.6%	15.5%
Add: differences between operating earnings and net earnings <sup>2</sup>	1.6	(.6)
Less: impact of foreign currency <sup>3,4</sup>	.1	–
Add: impact of excluding AOCI <sup>5</sup>	2.0	1.6
Operating ROE, excluding currency	15.1%	16.5%

<sup>1</sup> ROE is calculated by dividing net earnings (annualized) by average shareholders' equity.

<sup>2</sup> See separate reconciliation of net income to operating earnings.

<sup>3</sup> Impact of foreign currency is calculated by restating all yen components of the income statement to the weighted average yen rate for the comparable prior year period. The impact is the difference of the restated operating earnings compared to reported operating earnings.

<sup>4</sup> For comparative purposes, current period income is restated using the weighted average prior period exchange rate, which eliminates the foreign currency impact for the current period. This allows for equal comparison of this financial measure.

<sup>5</sup> Excludes all U.S. GAAP components of average AOCI from average shareholders' equity

**EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON OPERATING RESULTS**<sup>1</sup>  
 (SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

<b>THREE MONTHS ENDED MARCH 31, 2017</b>	<b><u>Including Currency Changes</u></b>	<b><u>Excluding Currency Changes</u></b> <sup>2</sup>
Net premium income <sup>3</sup>	.8%	(.3)%
Net investment income <sup>4</sup>	(3.4)	(4.0)
Total benefits and expenses	1.4	.3
Operating earnings	(4.2)	(5.0)
Operating earnings per diluted share	(.6)	(1.2)

<sup>1</sup> Refer to previously defined operating earnings and operating earnings per diluted share.

<sup>2</sup> Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

<sup>3</sup> Net of reinsurance

<sup>4</sup> Less amortized hedge costs on foreign investments

## 2017 OPERATING EARNINGS PER SHARE<sup>1</sup> SCENARIOS

<u>Weighted-Average Yen/Dollar Exchange Rate</u>	<u>Operating Earnings Per Diluted Share</u>	<u>Foreign Currency Impact</u>
100	\$ 6.73 - 6.98	\$.33
105	6.53 - 6.78	.13
108.70 <sup>2</sup>	6.40 - 6.65	—
115	6.19 - 6.44	(.21)
120	6.04 - 6.29	(.36)

<sup>1</sup> A non-GAAP financial measure, operating earnings per share (basic or dilutive) are the operating earnings for the period divided by the average outstanding shares (basic or dilutive) for the period presented in 2017 and 2016. In reliance on the “unreasonable efforts” exception in Item 10(e)(1)(i)(B) of SEC Regulation S-K, a quantitative reconciliation to the most comparable GAAP measure is not provided for this financial measure. Forward-looking information with regard to the most comparable GAAP financial measure, earnings per share, is not available without unreasonable effort. This is due to the unpredictable and uncontrollable nature of these reconciling items, which would require an unreasonable effort to forecast and we believe would result in such a broad range of projected values that would not be meaningful to investors. For this reason, we believe that the probable significance of such information is low.

<sup>2</sup> Actual 2016 weighted-average exchange rate

### **FORWARD-LOOKING INFORMATION**

*The Private Securities Litigation Reform Act of 1995 provides a “safe harbor” to encourage companies to provide prospective information, so long as those informational statements are identified as forward-looking and are accompanied by meaningful cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those included in the forward-looking statements. We desire to take advantage of these provisions. This report contains cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those projected herein, and in any other statements made by Company officials in communications with the financial community and contained in documents filed with the Securities and Exchange Commission (SEC).*

*Forward-looking statements are not based on historical information and relate to future operations, strategies, financial results or other developments. Furthermore, forward-looking information is subject to numerous assumptions, risks and uncertainties. In particular, statements containing words such as “expect,” “anticipate,” “believe,” “goal,” “objective,” “may,” “should,” “estimate,” “intends,” “projects,” “will,” “assumes,” “potential,” “target”, “outlook” or similar words as well as specific projections of future results, generally qualify as forward-looking. Aflac undertakes no obligation to update such forward-looking statements. We caution readers that the following factors, in addition to other factors mentioned from time to time, could cause actual results to differ materially from those contemplated by the forward-looking statements: difficult conditions in global capital markets and the economy; exposure to significant interest rate risk; concentration of business in Japan; foreign currency fluctuations in the yen/dollar exchange rate; risks relating to the conversion of the Japan branch to a subsidiary; limited availability of acceptable yen-denominated investments; deviations in actual experience from pricing and reserving assumptions; ability to continue to develop and implement improvements in information technology systems; governmental actions for the purpose of stabilizing the financial markets; interruption in telecommunication, information technology and other operational systems, or a failure to maintain the security, confidentiality or privacy of sensitive data residing on such systems; ongoing changes in our industry; failure to comply with restrictions on patient privacy and information security; extensive regulation and changes in law or regulation by governmental authorities; defaults and credit downgrades of securities in our investment portfolio; ability to attract and retain qualified sales associates and employees; decline in creditworthiness of other financial institutions; subsidiaries’ ability to pay dividends to Aflac Incorporated; decreases in our financial strength or debt ratings; inherent limitations to risk management policies and procedures; concentration of our investments in any particular single-issuer or sector; differing judgments applied to investment valuations; ability to effectively manage key executive succession; significant valuation judgments in determination of amount of impairments taken on our investments; catastrophic events including, but not necessarily limited to, epidemics, pandemics, tornadoes, hurricanes, earthquakes, tsunamis, acts of terrorism and damage incidental to such events; changes in U.S. and/or Japanese accounting standards; loss of consumer trust resulting from events external to our operations; credit and other risks associated with Aflac’s investment in perpetual securities; increased expenses and reduced profitability resulting from changes in*

*assumptions for pension and other postretirement benefit plans; level and outcome of litigation; and failure of internal controls or corporate governance policies and procedures.*

Analyst and investor contact – David A. Young, 706.596.3264 or 800.235.2667; FAX: 706.324.6330 or [dyoung@aflac.com](mailto:dyoung@aflac.com)  
Media contact – Catherine Blades, 706.596.3014; FAX: 706.320.2288 or [cblades@aflac.com](mailto:cblades@aflac.com)

###